



臨検タイムス香川

一般社団法人 香川県臨床検査技師会 発行者：宮川朱美

令和7年度 第4回 香臨技理事会議事録

日 時； 2025年12月5日（金）19:00～21:30
 場 所； サンポートホール高松 63会議室
 出 席 者； 宮川朱美（会長）、小原浩司（副会長）、長町健一（副会長）、太田安彦（事務局長）、
 香西宣秀（学術部長）、十川直美（経理部長）、篠原由美子（広報部長）、松永徹、戸上祥子、
 多田智紀、虫本一平、中澤留美、谷本光章（以上理事）、多田達史（監事）、木内洋之（監事）
 （順不同）
 欠 席 者； 森本弘美（福祉部長）、福田智（理事）、多田亜由（事務局）
 司 会 者； 宮川朱美
 書 記 者； 太田安彦

I. 審議事項

議事1. 入会・退会者の承認について

＜太田事務局長より＞

- * 前回理事会以降の入会申請者2名、退会申請者1名の承認をお願いしたい。
- * 香臨技の規程に基づき永年会員対象者（香臨技に45年以上所属）が次年度4名追加になる。この4名について承認をお願いしたい。

＜決定事項＞

- ・入会者2名、退会者1名について承認された。会員数は737名。
- ・次年度からの永年会員が加わり、会費無料会員は合わせて16名となることが承認された。

議事2. 令和9年中四国支部医学検査学会について

＜宮川会長より＞

- * 第58回日臨技中四国支部医学検査学会の前日会議で、令和9年度担当県の立候補を行った。

＜長町副会長より＞

- * 第58回日臨技中四国支部医学検査学会で運営会社2社（鳥取学会と高知学会の運営会社であるアクティプロ、来年山口学会の運営会社であるJTBコミュニケーションデザイン（JCD））と打ち合わせを行った。

＜決定事項＞

- ・長町副会長を学会長として令和9年度担当県の立候補をし、8県と日臨技の承認が得られた。
- ・1月29日（木）の理事会前に運営会社2社にプレゼンをしてもらう。

議事3. 災害応援協定締結の他県の状況と今後のスケジュール

＜小原副会長より＞

- * 災害時における臨床検査業務に関する協定書を県と締結する予定になっており、現在県の担当者と面会するための日程調整をしている。

* 臨床検査薬卸業者とも協定を締結する予定になっている。

* 日臨技は新たに、被災地派遣に協力できる臨床検査技師の事前登録を、来年度から実施しようとしている。

＜決定事項＞

- ・災害時における臨床検査業務に関する協定書を県と結ぶ予定になっており、現在県の担当者と面会するための日程調整をしているので、決まり次第訪問する。

議事4. 表彰規程（案）の進捗状況について

＜小原副会長より＞

* 現在香臨技には県知事表彰、厚生労働大臣賞、叙勲の推薦基準がある。そこに香川県臨床検査技師会として表彰するという内容も含めて表彰規程を作成する。

＜決定事項＞

- ・香川県臨床検査技師会の表彰規程を次回の理事会で決定する。

議事5. 経費交通費規程の改訂について

＜宮川会長より＞

* 四県会の研修会において、班長の実務委員交通費としてJRに換算で支給した（メール審議済）。

＜長町副会長より＞

* 香臨技の旅費規程を日臨技や他県の技師会を参考に作る予定。

＜決定事項＞

- ・香臨技の旅費規程を再度熟考し作成する。

議事6. 日臨技会長選挙について

＜宮川会長より＞

* 今回の任期満了による日臨技会長選挙で、現在の横地会長と前回も立候補された長澤さんが立候補している。

＜決定事項＞

- ・会長選挙について一斉メールで周知する。

議事7. 中四国支部関連事項について

＜宮川会長より＞

* 総合管理部門の研修会が1月11日（日）に開催される。

* 来年度6月に表彰される日臨技地域貢献賞に、今回は岡山県と島根県の方が表彰される。

* 毎年政府の災害訓練があり、今年は青森県で開催された。来年は南海トラフを想定にして令和8年11月27日、28日に訓練がある。香川県は対象ではないが、南海トラフの影響のある地域、三重県、徳島県、高知県などは対象になっている。

＜決定事項＞

- ・総合管理部門の研修会が岡山県で開催される。
- ・会長、副会長2名が参加予定。事務局長はスケジュール調整次第で参加。学術部長は運営側として参加する。

議事8. 令和8、9年度の運営体制、来期の日臨技理事について

＜宮川会長より＞

* 新しい運営体制を次回の理事会までには決定したい。

＜決定事項＞

- ・新しい運営体制を次回の理事会で決定する。

議事 9. デジタル会員証アプリの周知方法について

＜宮川会長より＞

- * 来年が移行期で、再来年からはアプリに一本化される。
- * カードの再発行は来年まで行うが再来年からは行わない。

＜決定事項＞

- ・会員証のデジタル化とアプリの導入について会員に一斉メールで周知する。

議事 10. MTJONE 無料会員登録について

＜宮川会長より＞

- * MTJ の無料会員登録が日臨技アプリのところに付け加わる予定。
- * 会員各自は登録をお願いしたい。

＜決定事項＞

- ・HP 上に MTJ の新しいバナーを張り付けるので、会員に登録をお願いする。

議事 11. 精度管理試料に使用する血液センター譲渡血に関する研究責任者について

＜宮川会長より＞

- * 精度管理調査の輸血部門の検体は血液センターの譲渡血を使用している。香川県の事業なので研究責任者が会長になっているが、書類の印鑑のやり取りが大変であるので、責任者を研究班の班長に変更したい。

＜決定事項＞

- ・研究責任者を次回から研究班班長で申請することが承認された。ただし、申請前に理事会の承認を得ることとする。

議事 12. 次年度県学会のタイムスケジュールについて

＜香西学術部長より＞

- * 次年度の県学会も午前中（13：00 くらい）までとさせていただきたい。
- * 特別講義を日臨技や地臨技の状況を踏まえた災害に関する内容を企画している。

＜決定事項＞

- ・4月 19 日の県学会の特別講演が災害に関する内容で、日臨技と香川大学の先生にお願いすることが承認された。

II. 報告事項

議事 1. 事務局からの報告について

＜太田事務局長より＞

- * 10月 24 日に開催した Web 研修会のアンケート結果報告が行われた。おおむね好評であった。
- * 会員の父親から臨検タイムスがメールに届くので止めてほしいという依頼があった。会員には登録メールアドレスの変更をしていただいた。

議事 2. 会計報告について

＜十川経理部長より＞

- * 11月 1 日の検査と健康展の会計報告を行った。

* 精度管理事業に支払った。

議事3. 学術部報告について

<香西学術部長より>

- * 研修会開催予定は今のところ 1 件のみ。助成金を受け取っていないものがまだある。
- * 生物化学研究班の研修会は、講師がメーカーだけなので助成金の対象外となる。
- * 学術誌は現在論文 2 編が集まっており校正中である。

議事4. 広報活動報告について（全国検査と健康展報告）

<篠原広報部長>

- * 11月1日の検査と健康展のアンケート結果の報告があった。回収率は低めだった。
- * アンケート結果はおおむね好評であったが、一部改善点もあった。
- * 実務委員が 17 名と昨年と比べて人数がかなり少なかった。

議事5. 福祉活動報告について

<宮川会長より（森本福祉部長代理）>

- * 特になし。

議事6. 事務局メール報告一覧について（資料あり）

<宮川会長より>

- * 事務局メール報告一覧について、添付資料を送っているので確認してほしい。

議事7. 香川県精度管理調査について

<長町精度管理委員長より>

- * 試料は 10 月 22 日に無事、配布を完了した。
- * 結果は部門長にすでに渡してあるので評価表を作成後、年明けに各施設へ配布予定である。
- * 報告書についても予定通り、各施設に配布する。
- * 精度管理研修会は 3 月 1 日に開催予定である。

議事8. 法人会計勉強会について

<宮川会長より>

- * 10月27日（火）に開催され、宮川会長、太田事務局長、戸上理事が参加した。
- * 第4回の法人会計勉強会が 12 月 23 日に開催される。三役と経理部長には参加をお願いする。

議事9. 日臨技理事会報告について

<宮川会長より>

- * 支部研修会（Web）参加費の最低金額を 2000 円とすることが決定した。学術部会の方に周知をお願いする。
- * 日臨技の学術組織が変更になった。臨床検査総合部門は別枠、生理検査部門は、神経生理、画像、循環器の 3 つに分かれ、合計 10 部門となることが決定した。

議事10. 令和 7 年度日臨技申四国支部医学検査学会（第 58 回）について

<宮川会長より>

- * 情報交換会の時に体調不良者があった。担当県となった場合、このような事例についても考慮する必要がある。

議事11. 第 75 回日本医学検査学会・IFBLS2026（第 36 回世界医学検査学会）について

<宮川会長より>

- * 演題募集が 12 月頃に始まる。参加及び発表をお願いしたい。

議事 12. 「国民医療を守るために総決起大会」参加報告について

＜宮川会長より＞

* 11月20日（木）の「国民医療を守るために総決起大会」に You tube 視聴の形で参加した。

議事 13. 香川県地域包括ケアシステム学会学術集会について

＜宮川会長より＞

* 12月14日（日）に開催され虫本理事が演題発表する。

議事 14. 日議連の報告について

＜長町副会長より＞

* 11月17日に定期勉強会と常務執行委員会の拡大版があり、長町副会長が参加した。

* 各県の状況報告をした。香川県は認定技師の方をターゲットに絞って参画を求める、香川県ニューリーダー育成研修会でテーマとして取り上げる、連盟主催の研修会や青年部の研修会の内容や感想を会誌に載せること等を検討しているが、なかなか実行には至っていないことを報告した。他県の報告でも連盟の活動を積極的にやっていくのが難しいと言っていた。

* 12月の定例 Zoom 会議の案内を一斉メールで会員に周知する。

議事 15. 令和7年度臨床検査普及月間大会の出席報告について

＜宮川会長より＞

* 11月14日（金）の令和7年度臨床検査普及月間大会に宮川会長が出席した。次年度以降も参加予定。

議事 16. 「施設実態調査」並びに「会員意識調査」実施への協力について

＜宮川会長より＞

* 会員に周知をお願いするとともに、施設責任者の方は実態調査の方もお願いする。

議事 17. 令和8年度会費引き落とし日について

＜宮川会長より＞

* 令和8年2月27日に会費の引き落としがある。会員への周知をお願いしたい。

* 会費の引き落としができなかつた場合は3月末にもう一度自動で引き落としが行われるが、その後は自身の手続きが必要となる。5月末頃（日付未定）までに支払われていない場合は自動退会となる。

一般社団法人香川県臨床検査技師会 令和7年度第4回理事会において

議事録作成者 太田 安彦

代表理事（会長） 宮川 朱美 ㊞

監 事 多田 達史 ㊞

監 事 木内 洋之 ㊞

令和7年度 日臨技中四国支部医学検査学会 (第58回)に参加して

高松赤十字病院検査部 長町 健一

2025年11月29日、30日に高知市で開催された標記学会に参加してきました。両日ともに清々しい秋晴れのまさに学会日和でした。当日の天候は主催者が最も気を遣う要素の一つです。天候は運に任せるしかないのですが、主催者側の苦労話を聞いていた私にとっては、これも日頃の行いの賜物だと思いました。学会のテーマは「次世代への架け橋～人・知・技・・・そして未来へ～」と題しており、それに沿った講演やシンポジウムが企画されていました。各会場で次世代の臨床検査を担っていく若い技師がたくさん参加しているのを目の当たりにして、世代交代の進展と知識や技術の継承が同時進行しているという時代の流れを感じることができました。私の専門分野は病理細胞診ですが、管理運営や情報システム、チーム医療などの一般演題を聴講しました。そこでも若い技師の発想力の豊かさに驚かされました。「AIを形態学の精度管理に使うとは!」、「劇物の管理をここまで徹底できるのか!」、「若手技師による臨地実習教育チームってすごい!」などが率直な感想で、私には思いつかないアイデアばかりでした。さらに、そのアイデアに向かい合い、改善点を特定していくことに深く感心しました。自施設の若手技師もいろんなアイデアを持っていて、それを拾い上げて業務改善につなげることが私の責務だと再認識させられました。結びとなりますが、学会長を務めた高臨技の弘内会長をはじめ、実行委員のみなさまに感謝申し上げます。



令和9年度 日臨技中四国支部医学検査学会 (第60回)が香川県で開催されます

会期：2027年11月13日（土）、14日（日） 会場：サンポートホール高松

香川県臨床検査技師会副会長 長町 健一

令和9年度の日臨技中四国支部医学検査学会を香川県の担当で開催することが、中四国支部連絡会議で承認されました。会期や会場は標記の通りで、学会長は僭越ながら私が務めさせていただきます。現在は運営会社を選定している段階で、近日中に学会テーマを公募する予定となっています。テーマが決まればそこから講演やシンポジウムが企画されて学会の骨子が固まっていきます。この中四国支部医学検査学会は中四国の9県が持ち回りで担当しています。平成31年に香川県で開催された第51回大会は、荒井前会長が大会長を務めて約1200名が参加し、盛会裏に終了しました。その当時、私は学術部長として学術責任者を任せていたので、シンポジウムやセミナーなどを企画する各研究班の方々が奮闘しているのを間近で見ていました。本当に大変だったと思いますが、目標に向かって共に汗を流すことで絆が深まり、香臨技の発展や会員個人の成長に繋がったと確信しています。現在の学術関係者の皆様におかれましてもご協力のほどよろしくお願いします。私の持論ですが、学会の主役は発表者です。もちろん学会発表を聴くことも学びになりますが、最も学びが深まるのは発表者本人です。この機会に是非とも学会発表に挑戦してください。そして、管理職の方々はそれを支援してください。2年後の学会が会員の皆様にとって有意義な会になることを祈念しております。

「施設実態調査」「会員意識調査」実施のご協力のお願い

日臨技では、今後の事業や政策提言の基礎資料とするため、下記2つの調査を現在実施しています。

・施設実態調査

対象施設：令和7年11月20日時点で日臨技会員が1名以上所属する施設

回答者：臨床検査部門の責任者等

・会員意識調査

対象：同日時点の日臨技会員全員

回答者：各会員本人

・回答期間：令和7年12月3日（水）～令和8年1月15日（木）

回答は日臨技ホームページのバナーから行えます。

回答率向上のため、皆様のご協力をお願いいたします。

デジタルブック公開のお知らせ（再周知）

「医学検査」および「JAMTマガジン」は令和8年1月号よりデジタルブック化されます。これに先立ち、会員の皆様にも慣れて頂くことを目的として、過去2年分（計8冊）のデジタルブックが日臨技ホームページに掲載されています。

・「医学検査」：トップページに掲載

・「JAMTマガジン」：会員専用ページに掲載（ログイン要）

未確認の方は、ぜひご確認ください。

令和7年度香川県精度管理研修会のご案内

令和7年度香川県精度管理研修会を下記の通り開催いたしますので、万障お繰り合わせの上、御出席下さいます様ご案内申し上げます。

日 時：令和8年3月1日（日）13:00～17:00（受付12:30より）

会 場：県庁ホール

香川県高松市番町4-1-10 香川県庁舎東館2F

TEL：087-831-1111

内 容：令和7年度香川県外部精度管理調査の報告

予定：開会	13:00～13:10	5. 輸血検査部門	15:10～15:30
1. 総括	13:10～13:30	6. 一般検査部門	15:30～15:50
2. 臨床化学部門	13:30～14:10	7. 微生物検査部門	15:50～16:10
3. 免疫検査部門	14:10～14:30	8. 生理検査部門	16:10～16:30
4. 血液検査部門	14:30～14:50	9. 病理・細胞診検査部門	16:30～16:50
休憩 約20分		閉会	16:50～

※当日の都合により変更になる場合があります。

連絡先：長町 健一（高松赤十字病院 検査部）

〒760-0017 香川県高松市番町4丁目1番3号

TEL：087-831-7101 FAX：087-834-7809

E-mail：kensa@takamatsu.jrc.or.jp

駐車場：番町地下駐車場（認証機で認証すれば1時間無料）。駐車券を会場までご持参ください。

備考：香川県より事前申し込み通知があります。

昨年と同様に県庁ホールで開催します。

第49回香川県医学検査学会のご案内、 および一般演題募集のお知らせ

この度、下記日程にて「第49回香川県医学検査学会」を開催いたします。
つきましては、一般演題の登録受付を開始いたしましたのでお知らせいたします。
多くの皆様からの演題応募をお願い申し上げます。

会期：2026年4月19日（日）

会場：香川県立保健医療大学 大講義室（現地開催のみ）

つきましては、下記の要領にて一般演題を募集いたします。

記載事項：①会員番号 ②氏名（漢字） ③氏名（カナ） ④所属（施設名） ⑤連絡先の電話番号
⑥演題名 ⑦発表内容の部門 ⑧E-Mailアドレス

演題締切：2026年1月27日（火） 抄録締切：2026年2月10日（火）

発表形式：口演7分、質疑3分

抄録：A4用紙1ページ程度

申込先：屋島総合病院 香西 宣秀

TEL：087-841-9141, E-Mail：nobuhide@dream.com

《研修会のご案内》

① 令和7年度香臨技 第2回生物化学分析研究班研修会

連絡責任者：田村 順子（滝宮総合病院）（☎ 087-876-1145）

日 時：令和8年1月10日（土）13:00～16:30

開催方式：サンメッセ香川 中会議室（現地開催のみ）

内 容：テーマ「検査の今までとこれから」

講演1 13:30～14:20

「いまさら聞けない性感染症『梅毒』～抗体検査法の変遷・結果解釈のポイント～」

積水メディカル株式会社 検査事業部 学術企画グループ 大崎 修平先生

講演2 14:30～15:20

「“測る”から“支える”～～糖尿病専門クリニックにおけるCDE25年の歩み～」

とみおか内科クリニック 大山 真知先生

講演3 15:30～16:20

「今後の医療提供体制の方向性～令和8年診療報酬改定の内容を交えて～」

PHC株式会社 診断薬営業部 国内営業本部 人見 豪先生

参加費：200円

生涯教育点数：専門20点

事前参加申し込み：日臨技HPより事前申し込みをお願いします。

締切：令和8年1月7日（水）

② 令和 7 年度 愛臨技・四県合同研修会（病理・細胞検査研究班）

連絡責任者：筒井 真人（☎ 087-831-7101（内線 2331））

日 時：令和 8 年 1 月 18 日（日）13:00～16:30

会 場：松山赤十字病院 4 階 大会議室

参加費：日臨技会員 500 円（現地徴収）　日臨技非会員 5000 円

募集人数：50 名（先着）

生涯教育点数：専門 20 点

認定病理検査技師単位：申請予定

事前申込：会員の方は日臨技システムよりお申込みください。

申込期間：2025 年 10 月 20 日（月）～2026 年 1 月 12 日（月）

備 考：WEB からの事前受付 会員専用ページ→事前参加申込→開催日時等から本 研修会を検索し、事前登録してください。

会員以外で参加希望の方は下記までご連絡ください。

問い合わせ先：愛媛大学医学部附属病院 病理診断科・病理部 明賀さつき

TEL：089-960-5622

Mail：satsukim@m.ehime-u.ac.jp

③ 令和 7 年度 香川県細胞検査士会・病理研究班合同研修会

連絡責任者：筒井 真人（☎ 087-831-7101）

山内 豊子（☎ 087-811-3333（内線 2639））

日 時：2026 年（令和 8 年）1 月 24 日（土）13:00～16:10

場 所：香川大学医学部講義実習棟 3 階（顕微鏡実習室 D）

〒 761-0793 木田郡三木町池戸 1750-1 電話：087-891-2282

内 容：・講 演 内膜細胞診における LBC 標本の作製と細胞像（構造異型を中心に）

穿刺吸引細胞診等での他臓器への活用

講師：大野喜作 上尾中央総合病院 検査技術科 病理 細胞病理 技術顧問

・鏡検実習

申込み：必要なし

参加資格：日臨技会員

参加費：無料

生涯教育研修：専門 20 点

備 考：香川県細胞検査士会との共催となります。専門 20 点が必要な方は技師会会員証を持参して下さい。

④ 令和7年度 徳臨技・四県合同研修会（生物化学分析研究班）

連絡責任者：田村 順子（滝宮総合病院）（☎ 087-876-1145）

日 時：令和8年1月24日（土）09:30～15:00（9:10～接続開始）

開催形式：Web配信（Live生配信/Zoomウェビナーで実施）

内 容：テーマ「災害が起きた時、皆さんならどうしますか？」

9:30～ 開会式

9:35～11:35 【一般演題】 座長：JCHO宇和島病院 山本 明毅 技師

1. 「休日の機器メンテナンス」

徳島県立中央病院 LSI メディエンス検査室 野々村 樹 技師

2. 「新人教育・当直研修」

香川労災病院 下村 孟史 技師

3. 「休日の精度管理」

愛媛大学附属病院 高野須 広道 技師

4. 「異常値の対応」

高知大学医学部附属病院 出間 智行 技師

11:35～12:30 昼休憩

12:30～13:30 【メーカー講演】 司会：徳島大学病院 三好 雅士 技師

「準備はお済ですか？～臨床検査室のBCPとPOCTの精度保障～」

オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス 岡 尚人 様

13:30～13:40 休憩

13:40～14:40 【特別講演】 座長：徳島市民病院 西口 好美 技師

「実際に起きたサイバー攻撃の事例、その対応とIT-BCPの策定について」

つるぎ町立半田病院 須藤 泰史 先生

14:40～14:50 次期開催県挨拶（香川県）

14:50～15:00 閉会式

参加費：日臨技会員 1000円（非会員 5000円）

募集人数：300名

生涯教育点数：専門 20点

申し込み方法：日臨技会員の方 日臨技HPより事前登録

非会員の方 下記連絡先までメールで連絡

人数把握の都合上、必ず事前参加申し込みをお願いします。

なお、参加費振り込みは開催前日までにお願いします。

申し込み期間：令和8年1月16日まで

連絡先：徳島県鳴門病院 検査技術科 蔵根 理貴

TEL：088-685-2469（直） FAX：088-685-2469

E-mail：kensa@naruto-hsp.jp

【主催】（一般社団法人）徳島県臨床検査技師会

参加費振込先：ゆうちょ銀行

【店名】六二八（読み ロクニハチ）

【店番】628

【預金種目】普通預金

【口座番号】1712285

一般社団法人徳島県臨床検査技師会

※振込者名に、会員番号と受講者氏名の入力をお願いします。※

例) 123456 トクシマ タロウ

文字数制限で入力できない場合は苗字と会員番号の入力をお願いします。

⑤ 令和 7 年度（一社）香臨技・四県合同研修会（輸血検査研究班）

連絡責任者：山地 瑞穂（☎ 0875-52-3366）

日 時：令和 8 年 1 月 25 日（日）13:00～16:30

開催方法：WEB 開催（Microsoft teams）

内 容：テーマ 「こんな時どうする？～対応困難症例から学ぶ～」

＜症例 Part ①＞ 座長：愛媛大学医学部附属病院 岡本 康二先生

1. 「オモテウラ不一致から判明した ABO 不適合腎移植患者の輸血療法について」

香川大学医学部附属病院 田中 幸栄先生

2. 「DTT 非特異反応の対応に苦慮した事例」 高松市立みんなの病院 平尾 悠里子先生

3. 「不規則抗体の判定に苦慮した 1 症例」 徳島県立中央病院 石川 哲先生

4. 「当院で経験した NAIT 症例について」 徳島赤十字病院 松下 圭佑先生

＜症例 Part ②＞ 座長：徳島赤十字病院 松下 圭佑先生

5. 「抗 Gya 症例」 幡多けんみん病院 宮地 秀典先生

6. 「輸血後 8 日目に不規則抗体スクリーニングが陽性化した 1 症例」

高知大学医学部附属病院 池田 美和先生

7. 「-D- 不適合妊娠に胎児輸血を行い、新生児に分割製剤で対応した症例」

愛媛県立中央病院 竹岡 輝樹先生

8. 「Cromer 血液型抗原に対する抗体、抗 CROZ と考えられる抗体が検出された 1 例」

愛媛大学医学部附属病院 秋田 誠先生

＜講演＞ 座長：高知学園大学 吉井 郁恵先生

「高頻度抗原に対する抗体について～血液センターにおける検査の進め方と依頼検査症例～（仮）」

講師：中四国ブロック血液センター 紺谷 圭奈美先生

募集人数：200 名（先着）

参加費：無料（非会員 5000 円）

申込方法：日臨技会員の方は、日臨技 HP より事前参加登録をお願い致します。

事前参加申込：2025 年 11 月 17 日～2026 年 1 月 16 日

生涯教育点数：専門 20 点（研修会終了後のアンケート回答が必要）

備 考：その他詳細につきましては日臨技 HP、香臨技 HP をご確認下さい。

⑥ 2025 年度 第 2 回 小施設分科会研修会

連絡責任者：藤澤 千絵（☎ 0877-56-7777）

日 時：令和 8 年 1 月 25 日（日）10:00 ~ 12:00

場 所：宇多津病院 5 階ホール

内 容：テーマ「臨床検査技師による CGM を用いた糖尿病療養支援（仮）」

講演 さぬき市民病院 小原 和隆 先生

申し込み：日臨技 HP より事前参加登録をお願いします。当日参加も可能です。

参加資格：日臨技会員（県内会員に限る）

参加費：200 円

生涯教育研修：専門 20 点

備 考：研修会当日は日臨技会員証をお持ちください。

・編集後記・

最近になって朝晩だいぶ冷え込むようになり、本格的な冬がやってきました。この時期になると 1 年があっという間で、時がたつのが早いと感じます。最近はなかなかやりたかったことも出来ず 1 年が終わってしまう事が多く、来年こそは計画を立てて目標が達成できるよう頑張りたいです。

さて巷ではインフルエンザが大流行しているようです。お体に気を付けて、どうぞ良い年をお迎えください。

三豊総合病院 中央検査部 藤重



～香臨技 求人情報～

現在、高松紺屋町クリニック、香川大学医学部附属病院 病理部、医療技術部 検査部門その他の求人情報があります。詳しくは、香臨技ホームページをご覧ください。

求人募集依頼の連絡先：森本 弘美（香川県立中央病院 中央検査部）
アドレス：morippi7chin6445@gmail.com

臨検タイムス原稿送付先：虫本 一平まで Eメール：m-kensa@mitoyo-hosp.jp
*香臨技ホームページ「会員専用」（ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001）

臨検タイムス香川 通巻 365 号

令和 7 年 12 月発行

【発行所】一般社団法人 香川県臨床検査技師会
〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13 事務局携帯電話 090-5913-1385
【編集責任者】篠原由美子 藤村 一成 太田 安彦
【編集委員】虫本 一平 藤重 和久 森西 起也 森本 弘美
【製作】有限会社シー・アンド・シー・イシハラ